

# UL 2802 -監視カメラの映像品質に関する性能試験規格- 発行

**ULの認証サービスが、貴社の監視カメラの映像品質を第三者の立場で検証し、市場での差別化を実現します。**

ULは、カメラの画質の性能試験に関する規格として、UL 2802(UL Standard for Performance Testing of Camera Image Quality) を発行しています。この規格は、カメラの動作仕様に基づく性能要求事項を規定するもので、本規格に準じて評価することにより、カメラの性能を客観的に格付けすることができます。

今日の社会に潜むセキュリティ問題を検知し対応するため、防犯/防災機器は、映像機能を組み込むことでその能力の向上を図っています。商業/行政施設、住宅を問わず映像防犯機器の設置数は増え続けており、製品選択の幅も大きく拡大しています。UL 2802によるUL認証サービスは、これらの製品に搭載されているカメラの仕様を検証し、各映像品質要素をそれぞれ評価しスコアリングします。

防犯/防災の分野でビデオカメラの普及が進むにつれ、それらの画質に対する関心も高まっています。低画質な映像は事件の詳細を見えにくくし、警察などの捜査スピードの鈍化、しいては生命や財産の喪失をももたらしかねません。また、事故や事件の原因を特定する検証作業を阻害したり、裁判においては証拠としての有効性が低くなるという恐れもあります。

用途に適した適切な品質の映像が撮れるビデオカメラを入手したくても、市場には様々なカメラが販売されており、また、その機能やオプションも限りなく多様で、選択するのは困難です。その画質を客観的に比較する基準がないことがこの選択をさらに難しいものになっています。UL 2802による認証がこの問題を解決します。

UL 2802 は、様々なモデルのカメラの映像品質の客観評価基準として機能します。この規格には、提出されたサンプル製品に様々な性能試験を行い、その画質を評価する方法が記されています。各試験結果にはそれぞれ0から100までのスコアが付けられます。

## 試験項目

- ・ 画像解像度/鮮鋭度
- ・ 相対照度
- ・ 感度
- ・ 視野の確認
- ・ ダイナミックレンジ
- ・ 不良画素
- ・ 信号対雑音比
- ・ 最大フレームレート
- ・ ベーリンググレア
- ・ 歪(ひずみ)
- ・ 階調レベル

**まずはULにお問い合わせください。**

新市場への進出やマーケットの拡大を計画されている場合は、先ずULのカスタマーサービスにご連絡ください。知識豊富なULのスタッフが貴社のニーズをお聞きし、適切なプロジェクトを提案いたします。プロジェクト内容の決定後、UL試験所に製品サンプルと資料を提出していただきますと、試験・認証業務を開始いたします。



**問い合わせ先**

[ul.com/jp](http://ul.com/jp)

株式会社UL Japan カスタマーサービス E-mail: [customerservice.jp@ul.com](mailto:customerservice.jp@ul.com) T: 03-5293-6200 F: 03-5293-6201